

東京・御茶ノ水にて新型コロナウイルス感染症のワクチン3回目接種を実施しました

日本在宅介護協会（在宅協）は、新型コロナウイルス感染症のワクチン3回目接種を、3/5（土）・3/6（日）・3/26（土）・3/27（日）の4日間で実施しました。

東京会場（御茶ノ水）に設けられた接種場所には、在宅協会員事業者の従業員とそのご家族に加え、1・2回目の接種を在宅協の同会場で受けた（一社）全国介護事業者連盟の会員事業者の方も多数お越しになりました。

新型コロナの影響が非常に長引いていますが、エッセンシャルワーカーの代表格である介護職の方々が一刻も早くワクチン接種を受けることができ、安心してサービス提供できるということが何よりも重要です。今後も在宅協では会員向けの様々な支援策を講じてまいります。

